

Satellite Communication

7月

社員旅行第2便 群馬ツアー

まるで時空を超えた旅人たち

社員旅行の第2便が、六月十四日と十五日に行われました。前日が、雨模様だったので、当日の天候が心配でしたが無事に晴れてくれて気分良く出発できました。

今回の旅行は、群馬を巡る旅です。社員旅行としてはお馴染みの場所ですが、いつもとは様子が異なりました。

■赤城クローネンベルク

二年前の旅行でも訪れたのですが、そのときは大雪で予定していたことが一切できませんでした。クローネンベルクは、ドイツの街並みを再現したパークで自然や動物とのふれあい、お菓子や自家製ソーセージに地ビールなどを堪能できます。
ここでは、ソーセージ作りを体験してもらい、自分で作ったソーセージを食べるということにチャレンジしました。



赤城クローネンベルクにて、ソーセージ作りを体験させていただきました。粗挽きの豚肉にスパイスを練り込み、羊腸に詰めていく単純な作業と想像していたのですが、豚肉を温めないよう氷水に浸してこねたり、絞り袋に触れないように豚肉を入れ、羊腸に詰めたりとコツがある作業で、班によって味が違うのですが、どの班もおいしくできていて、貴重な体験をさせていただきました。

他にもアルパカが散歩していたり、旅館がとてもきれいな場所だったり、普段プライベートでは絶対体験できないようなことをさせていただき、貴重な思い出を作ることができました。()

■かやぶきの郷 薬師温泉「旅籠」

曲がりくねった山奥へ進むとまるでタイムスリップしたかのような茅葺き屋根、緑の広大な敷地が目の前に現れました。昔の街を探検しているような、なんとも言えない不思議な気持ちになりました。係りの人に案内されて、いざ自分の泊まる客室に案内されるとそこは昔ながらの畳がありました。窓を開けると聞こえてくる小鳥のさえずり、小川のせせらぎと涼しげな流れが私たちを歓迎してくれているのでしよう。部屋に入った瞬間の美しい和室は、深く心に刻まれ忘れることはない素敵な光景でした。



そんな宿で繰り広げられた宴会は、普段見れないみんなの顔が見えました。温泉を楽しんだ後の浴衣を着て、おいしい料理を食べてとても開放的な気分になりました。

日常では味わえない素晴らしい優雅で楽しい時間を過ごすことができました、社員旅行最高！



■スカイブリッジ&不二洞

しおりを見て生まれて初めて鍾乳洞を体験できるとワクワク感いっぱいでした。ところが鍾乳洞に行く前に乗り越えなくてはならない関門があります。「スカイブリッジ」です。高さ90mの吊り橋を歩くというので背筋がヒヤヒヤ感いっぱいでした。橋から見える景色は絶景です。大自然の景色に感動していましたが高いところが少し苦手、さらに吊橋は揺れ続けていたので内心怖かったです。渡っている時もその長さに驚きましたが渡り終え高い所から橋を一望するとその立派さにまた驚きました。

スカイブリッジを渡り終えて落ち着いたなあと思ったら鍾乳洞「不二洞」です。鍾乳洞の中はとても涼しく居心地が良くこのまま住んでしまおうとさえ思いました。ただ、高低差が非常に激しく登山をしているような感覚で日頃如何にこんなにも運動してないかということを実感しました。入口まで1300ほどの急こう配な上り坂を歩き更に100段以上の螺旋階段を上り鍾乳洞の中でも上がったたり下ったりだったので神秘的な景色に感動するよりちよつとした冒険をしているような感覚でした。



下仁田こんにやく観光センターでは、こんにやくをふんだんに使ったこんにやくご膳を頂きました。一つ一つ手が込んだお料理で胃にやさしくヘルシー！社長も大変ご満悦な様子で、私もとてもおいしく頂きました。またいきたいです！